

メールニュース

No.21-049
2021年 9月 14日

安保破棄中央実行委員会

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町 2-11-13
TEL03-3264-4764 FAX03-3264-4765

東京連絡会

運動交流と新署名スタート集会

日本のどこにもオスプレイはいらない

スタート集会（9月13日、ラパスホール7F）



オスプレイ反対東京連絡会主催の「オスプレイ運動交流と新署名スタート集会」が13日、東京・ラパスホール（東京労働会館）で、オンライン併用で開かれました。日本平和大会実行委員会の協賛で50名ほどが参加。

主催者あいさつした荻原淳・東京地評議長は、「首都東京に危険なオスプレイはいらない」と訴えました。

林竜二郎・安保破棄中央実行委員会事務局次長が「アメリカいいなりの菅『大

軍拡』とオスプレイ」と題して講演。この間の自公政権の大軍拡路線を解明し、野党共闘の共通政策と総選挙の意義を強調しました。安保条約廃棄を掲げる勢力の前進と、オスプレイ問題を総選挙課題に押し上げるために、署名運動を進めようと呼びかけました。

全国交流では、沖縄・普天間、青森・小川原、千葉・木更津、茨城・百里、佐賀、神奈川・厚木、東京・横田からオスプレイの配備や訓練、整備の問題などが報告されました。

新署名のスタートにあたり、オスプレイ反対東京連絡会の岸本正人・事務局長は、安保中央、沖縄県統一連、安保千葉、佐賀県連絡会、東京連絡会が呼びかけ団体となった新署名「日本のどこにもオスプレイはいらない」を新しい情勢の中で、国会に提出することを含めた5つの行動提起をおこない、迫る総選挙で野党共通政策の実現を訴えました。

東京パラ 空自ブルーインパルス 塗料付着 300 台超

航空自衛隊の曲芸飛行隊（ブルーインパルス）が8月24日、東京パラリンピック開幕に飛行した際、埼玉県の空自入間基地周辺の住宅街の民間車両にカラースモークを付着させました。航空幕僚監部は9月9日、車両の被害台数が300台にのぼることを明らかにしました。適正高度300mより低い高度でカラースモークを使用したことが原因でした。被害台数はさらに増える予想です。



海自舞鶴地方総監部に要請（9月2日）

「きょうと安保ニュース」（9日付）によると、京都府知事に対して、NATO関係軍艦船の「舞鶴への寄港を許可しないこと」「外国軍との共同演習をさせないこと」「同空母打

撃軍内で多数の新型コロナ感染者が多数発生しており、感染防止の観点からも寄港をさせるべきでないこと」を要請。さらに新型コロナウイルス感染症拡大の中、京都府の管理権限が及ばない自衛隊管轄の艦橋にNATO軍関係の艦船が寄港しないように防衛省に申入れをして欲しいと要請しました。要請に応じた京都府港湾局の担当者はそのような状況を承知しているとしながら、要請内容を検討し報告すると回答。

安保破棄京都実行委員会や京都平和委員会、舞鶴平和4団体（舞鶴地労協・新婦人舞鶴支部・舞鶴平和委員会・舞鶴原水協）は9月2日、京都府知事と海自舞鶴

地方総監に対して、「NATO関係軍の舞鶴寄港、共同訓練の中止を求め、要請を行いました。自衛隊の護衛艦などが7月11日からアフリカ東海岸・アデン湾で英国のク

イン・エリザベスを旗艦とする空母打撃群をはじめ、米軍、オランダ軍との共同訓練したこと、NATO関係軍が舞鶴港などに寄港することに対応したものです。

安保京都

NATO関係軍 舞鶴入港止めよ

京都府知事・海自舞鶴地方総監に要請

「土地利用規制法」廃止へ リーフレット 16日以降発送

9月16日以降、リーフレットを発送します。申し込みは、安保破棄中央実行委員会まで。申し込み用紙はホームページに掲載しています。